

名大、電中研も入る PR坑道 予想図

(原子力機構 300m の概要図に原子力機構、名大、電中研の事業をあてはめ PR坑道を予想)

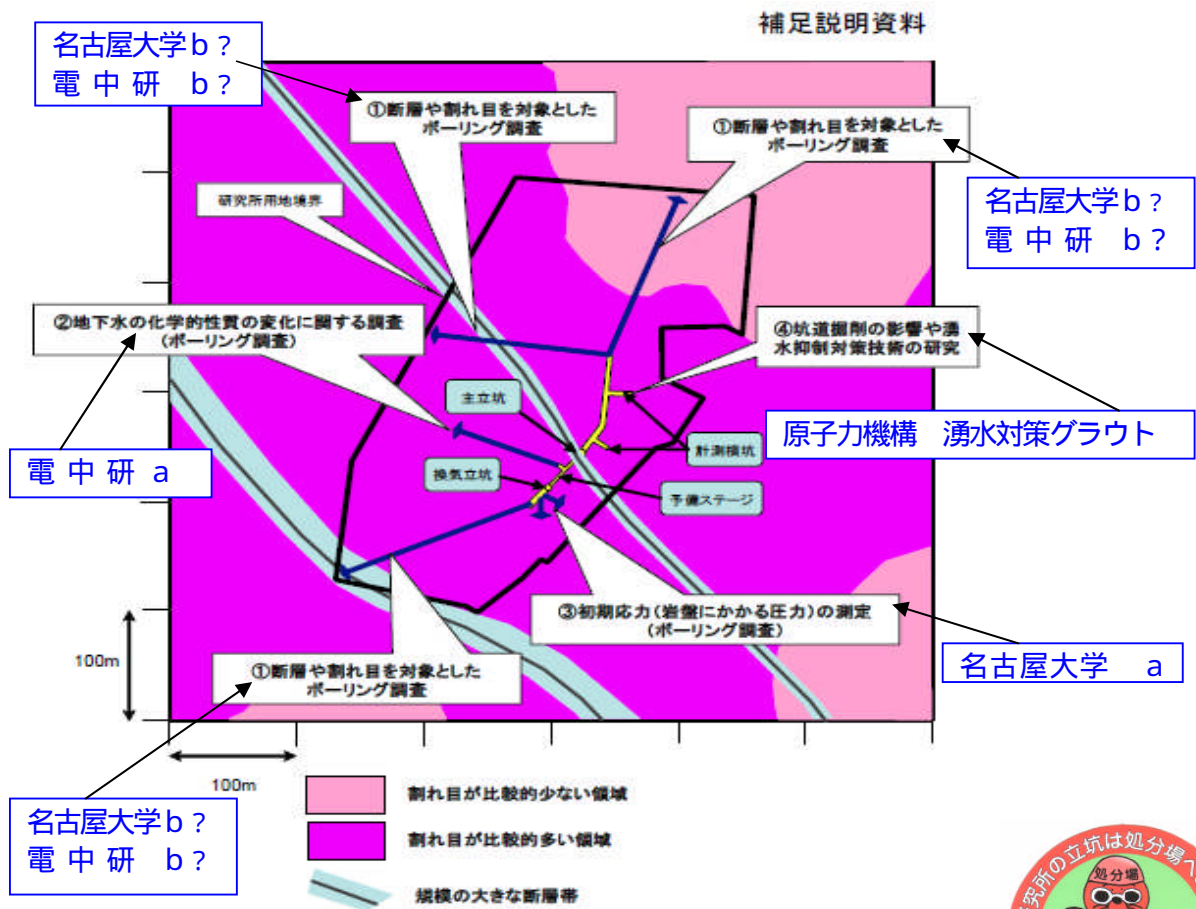


図 1 : 深度 300m での調査内容と実施場所の概要

原子力機構 2008 年 8 月 28 日公表 “一部事業変更” 説明「補足説明資料」P.3 に加筆

PR坑道を見聞きした人たちは 高レベル放射性廃棄物処分場のセールスマンに ドアを開け放したままの瑞浪市をどう思うでしょう。



2008 年度 原子力機構及び原子力機構と他機関との共同研究より左図に該当が予想されるもの

名古屋大学 (名大)

- a 「瑞浪超深地層研究所における地下深部岩盤の歪み変化のメカニズムに関する研究」
- b 「結晶質岩帯断層中における選択的物質移動経路の同定とその長期的挙動解析技術の開発」

(財) 電力中央研究所 (電中研)

- a 「安定同位体や放射性同位体等による地下水年代測定」 (国の委託事業)
- b 「岩盤中物質移行特性原位置評価技術高度化調査」 (国の委託事業)

原子力機構

湧水対策グラウト (国の委託事業)

を、あてはめてみました。

「?」: の調査結果により、「物質移動に関する調査研究」場所を選ぶとあるため (補足説明資料 P.2 より)

